



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA - CENTENNIAL

c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER

Dojima Grand Bldg., 1-5-17

Dojima Kito-ku Osaka 530 JAPAN

PHONE (06)344-1717

JULY 1993, No. 1

The Service Club to the YMCA

Chartered September 25, 1982

MOTTO (1993~1994)

- IP "IN SHARING WE HAVE FOREVER" "いつも分かち合いの心を"
 AP "THINK ASIA, THINK Y'SDOM" "考えようアジアとワイズ"
 RD "CREATE A NEW AGE" "創造しよう新時代"
 DG 『クラブライフで豊かな心を』
 CP 『新しい出発, 高めようクラブライフ』
 月間強調テーマ 『Kick Off, ユースアクティビティ』

= 7月の聖句 =

すると、イエスは言われた。「どうしてわたしを捜したのですか。わたしが自分の父の家にいるのは当たり前だということを、知らなかったのですか。」
 ルカによる福音書 2章 49節

イエスの父ヨセフは、ナザレで質素に暮らす大工でしたが、信仰深い人でした。ユダヤの三大祭の一つ過越の祭には、息子イエスを連れ夫婦で聖都エルサレムに出掛けるのを、年中行事にしていました。親類や知人の人達と、勿論車も、汽車もない時代ですから、何日もかけての徒歩の旅でした。

イエスが12才になったその年も、いつものようにみんなと出掛け、無事に祭を終えての帰途、気が付くとイエスの姿が見えません。多分同行の人達と一緒にいるものと思い、一日の行程を進んでしまいましたが、やはり息子は行方不明です。あわてたヨセフとその妻マリヤは、息子を捜し捜し来た道を引き返し、とうとう3日目には、エルサレムまで戻って来てしまいました。

途方に暮れた2人が、神殿のところまで来てみると、なんとイエスが、神殿の中庭にいるではありませんか！それも神殿の学者たちと対等に話をしていたのでした。安堵と驚きとで「なぜこんなことを…どれだけ心配して捜したことか！」と、母マリヤが言うのですが、イエスは不思議そうな顔で、「ボクが『父の家』にいることは、自然なことでしょ」と答えるのでした。イエスは神を『父』と感じていたのでした。

両親には、この言葉の意味が分かりませんでした。マリヤはこの言葉をそのまま心にとめておきました。そして、後にこの言葉の意味をはっきり知ることになるのです。(杉浦眞喜子君撰・解説)

=== 7月第1例会 ===

日時：1993年7月21日(水) 6:30 ~ 8:30 p.m.

場所：大阪YMCA国際・社会奉仕センター

司会：矢部 憲樹 君

- | | |
|-------------------------------------|-----------|
| 1. 開 会 点 鐘 | 隅田 保会長 |
| 2. ワ イ ズ ソ ン グ | — 同 |
| 3. 聖 句 朗 読 | 山村 幸明 君 |
| 4. ゲ ス ト 紹 介 | 隅田 保会長 |
| 5. 日 々 の 糧 及 び 黙 禱 | — 同 |
| 6. 晩 餐 | — 同 |
| 7. 前 年 度 決 算 報 告 | 伊藤勝康 会計 |
| 8. 会 長 新 年 度 方 針 表 明 | 隅田 保会長 |
| 9. 各 部 事 業 計 画 ・ 方 針 発 表 | 各 事 業 委 員 |
| 10. 前 年 度 優 秀 Y's Men 表 彰 | 上月英子 前 録 |
| 11. お 誕 生 日 祝 い | — 同 |
| 12. ニ コ ニ コ 献 金 | ド ラ イ バ ー |
| 13. 役 員 会 ・ 委 員 会 報 告, YMCA ニ ュ ー ス | |
| 14. 閉 会 点 鐘 | 隅田 保会長 |

= 7月お誕生の方 =

Happy Birthday to following people ……

千柄君 9日, 伊藤君 23日, 河野君 23日,

= 7月第2例会 =

日時：1993年7月28日(水) 6:30~8:30 p.m.

場所：大阪YMCA国際・社会奉仕センター

◎7月第1例会当番： (第5班)

山村君, 福永君, 矢部君, 川越君

受付・準備・後片付けなどをよろしくお願ひします。

15周年に向けて 新しい出発

隅田 保

昨年わがクラブは、設立10周年を迎え、ユニークかつ盛大な記念祝賀会を行うことで、歴史の一つの区切りを創りました。そして次の10年に向けて新しい出発をする時に会長を引継ぐことは、チャーターメンバーでもなく、経験も少ない私にとって身が引締る思いが致します。

しかしながら、センテニアルでのクラブライフは、私とメネットにとっての共通の場であり、仕事を離れて社会に奉仕のできる貴重な場でもあります。それだけに、この与えられた機会をもっともっと生かし、クラブライフを大いに楽しもうと考えております。

さて今年の抱負ですが、「新しい出発、高めようクラブライフ」の標語のもと、各事業委員の皆様のご支援を得て、

○例会出席100%を目指そう！

これを第1目標といたします。プログラム委員のもと例会は全員が参加できる楽しい企画でいっぱいになります。EMC委員のもとでメンバーの一層の拡充、そして新しいクラブのホストになることが計画されます。CS、BF、IBC、YEPP、Yサ、その他すべての事業が新しい奉仕の企画を計画し、実行されます。

以上を実現することで、日本区が目標とする6,000名への道に協力すること、YMCAそして地域社会への奉仕活動を積極的にすすめたいと思います。最後に、第1例会欠席のメンは必ず第2例会出席でメーキャップをお願いいたします。皆様のご指導とご協力を重ねてお願い申し上げます。

= B F 6月分報告 =

	[6月分]	[累計]
切手Pts	1,490 Pts	25,762 Pts
現金Pts	0 Pts	19,000 Pts

[切手提供者]

秋月君 足立君 上月君 河野君 柴田君
杉浦君 隅田君 田中君 津田葉君 平田君
森君 山田君 山村君

[92/93年度内現金Pts提供者]

秋月君 杉浦君 鈴木君 隅田君 田中君
山田君

= 8月第1例会 = (ビアパーティ)

日時：8月18日(水) 6:30 p.m.～

場所：パノラマ・ピアレストラン・アサヒ(☎946-2595)

(松下IMPビル26階) (ビジネスパーク)

会費：メン・メネット 5,000円 ゲスト 6,500円

コメット(特級上) 3,000円 (特級下) 無料

◎奮って一人でも多くのゲストをご紹介願います。

退任にあたり

上月 英子

10周年記念行事をはじめ六甲山での特別例会など楽しい思い出を胸一杯にして、センテニアル第10期の幕を閉じました。

チャーターメンバーとはいえ、クラブ運営に全く無頓着で組織すら良く分らなかった私が、どうにか無事に会長職を勤め了せたのは偏にメンバーの皆様の力強い励ましとご支援のたまものと深く感謝しています。

たゞ、日本区大会での表彰が前年に比べてすっかり減ってしまったこと、特に森田理事が強調された会員数の増強が目標通りに達成できなかった点について誠に申し訳なく、責任を痛感しています。

幸い、次期会長にはワイズに精通され、人望の厚い隅田氏を擁し、10年を一区切りとして、また新しいスタートをされることと思います。私事で恐縮ですが、この度税理士界の要職を委嘱され、今後2年間はワイズ活動もまゝならないと思いますが、できる限りの協力は惜しまないつもりです。

この一年間、私に賜りました暖かいご尽力に感謝いたしますと共に、より一層のご支援を隅田新会長にたまわりますようお願いいたします。退任のごあいさつとさせていただきます。

《理事方針》 (1993年～1994年)

日本区理事 熊谷 正弘

国内的には副区制度の発足を受けて東西の交流が疎遠とならぬ様、国内交流の活発化、南北の地域の活性化を促す様に配慮する。

国際的には日本で行われるアジア大会の成功を期し、アジア地域会長の“考えようアジアとワイズゲーム”にのっとり行動したい。

また国際会長標語の分かち合いの心に基づいてワイズの資金で若者を育て、地域への拡がりを求める活動も推進する。

《活動方針》

- (1) 東西副区制度の確立、定着
- (2) 神戸アジア地域大会の成功
- (3) 日本区交流促進プログラム
 - A. 国内ブラザークラブの推進 (特に東と西)
 - B. 北海道部のプロジェクトへの協力支援
 - C. 沖縄への1クラブ・1部設立への着手
- (4) 会員増強 6,000名の継続と推進
- (5) 各種制度の統一と簡略化促進

◎第15回ワイズメンズクラブ国際協会アジア地域大会

日時：10月15日(金)～17日(日)

会場：神戸国際会議場(神戸市 港7-17-1)

参加費：メン・ネット 13,000円(昼2回、夜2回を含む、宿費別)



(中川中西部長立会いによる新旧会長交替式)

= 6月第1例会報告 =

黒田 巖之

愈々本年最終の例会となった。この日司会当番の会員が急用で欠席されたので、急提谷川寛君が自発的に司会を申し出られたが、その引受けの弁が私には大変好感が持てた。それは「一年に亘りお忙しい中を会長の労をとられた上月さんの最終の例会の司会を引受けすることは光栄です」との言葉で始まるものであった。私は Y's メンの真の姿を見たようにおもった。日本 YMCA 同盟副委員長、世界 YMCA 同盟の委員 その他 YMCA、Y's の中の重責を担っている谷川君が、敢えて唯々諾々と司会の労をとられたことに対し敬意を表する。

例会は、長瀬由香子君の入会式で始まったが、上月会長の司式の言葉も心なしか任務の終る喜びが感じられた。

続いて、中川中西部長立会いで、新旧会長の交替式が行われたが、中川部長の「Y's運動で会長になることはメイヨなこと云々」と言われたのが、どうしたことか参会者には「メイワク」と聞こえたので、ドッと笑いがおこった。中川部長はケゲンなお顔であったが…。

上月会長、本当にご苦勞様でした。あなたは責任のある数々のお仕事を持ちつつ、第1、第2例会を通し200% (インタークラブの行事もいれれば200%以上) の出席で、よくリーダーシップを発揮して下さいました。ありがとうございました。

中川部長の公式訪問メッセージは「Y'sライフで豊かな心を」との標語を中心に話され、「誰でもを迎え入れるような暖かい雰囲気クラブ活動を…」と強調された。

日本区大会の報告では参加者全員からひと言づつ感想が述べられたが、特に多くの人々の共通した言葉は新旧理事交替式での、わがクラブの鈴木日本区名譽理事の荘重な司式ぶりを褒め讃えるものであった。

例会の食事は例の鈴木メネットご愛好の「わらびの里」であったが、鈴木ご夫妻のご欠席は大変残念であった。



(メッセージをされる中川中西部長)

《中西部長活動方針》

ワイズライフはクラブが中心でクラブライフこそが我々の活動の源泉であることを認識して、各クラブが暖かい、満ち足りた環境にある様に協力して行きたい。

部内各クラブの交流を活発にし、クラブの活性化と進歩を計り、日本区及び国際の中で高く評価される中西部たらん事を活動方針とする。

《中西部長活動計画》

年間行事の確実な実行と、各事業主査主催の研修及び情報交換を積極的に実施する。

部長及び部役員は、各クラブ独自の行事に積極的に参加し、その内容を他クラブにも広く伝達することに努める。

特に、神戸にて開催の「アジア大会」の成功に全力で協力する。

《中西部役員等》 (敬略)

- 部長： 中川次郎(議) 次期部長： 高平雅生(西)
 直前部長： 石田正弘(叻) 書記： 森本栄三(議)
 会計： 寺田久夫(議) 監事： 西村和雄(西)
 事業主査： (BF・EF) 津田葉清政(センテアル),
 (CS・TOF) 森藤英樹(叻), (EMC) 石橋樓貴(豊),
 (IBC・YEPP) 岩井鍾治郎(理), (Y・ASF) 空門輝允(埴),
 (メット) 森本好子(議), (T.C) 武村光雄(叻)
 部選出代議員： 山村幸明(センテアル), 山本 豊(西),
 中川健蔵(叻), 坂本松男(埴), 森江義雄(叻)

《中西部会長》 (敬略)

- 大阪： 宇野義男 土佐堀： 山口岩次郎
 豊中： 加藤俊昭 千里： 古川宏明
 枚方： 吉内文彦 高槻： 伊藤正尚
 センテアル： 隅田 保 西： 川久保建明
 茨木： 井上公男

= 6月出席状況 =

第1例会出席会員：15名、メット：5名、ゲスト：5名
 第2例会出席会員：12名 MU：5名、メット：1名
 出席率：59% (前月45%) 会員数：34名
 ◎ニコニコ献金：32,500円

—長瀬由香子君入会—



(6月第1例会での長瀬由香子君の入会式)

【プロフィール】

氏名： 長瀬由香子(ながせ ゆかこ)
 生年月日： 11月5日
 住所： ☎ 675 神戸市垂水区舞子台8丁目 10-1
 電話： 078-782-5730
 職業： 借生病院 薬剤師 (☎ 927-3211)

☺ニコニコ・メッセージより☺

- ◎公式訪問をさせて頂き、私の所感も述べましたが、会長交代式まで司会させて頂き望外の喜びです。中西部の有力クラブとして今後の御協力と御支援を御願ひします。・・・中西部長 中川次郎(鑑クラブ)
- ◎今年、中西部書記に任命されました。山田さん、福永さん、三浦さんがやってこられた中西部を見習って行きたいと思っています。・・・中西部書記 森本栄三(鑑クラブ)
- ◎本日は新中西部長の公式訪問のお供で例会に出席させて頂きました。本年1年間中西部会計としてお世話になります。どうぞよろしく御願ひします。・・・中西部会計 寺田久夫(鑑クラブ)
- ◎暖かく心をこめて歓迎して下さいだったセンテナルの皆様に心をこめて...メネットへのお助けもよろしくお願い致します。・・・中西部メネット主査 森本好子(鑑クラブ)
- ◎昨年メネットアワーにも伺って、今日は2回目の訪問です。暖かく御迎え下さって感謝申し上げます。・・・高槻クラブ 萩原博子。
- ◎先日の日本区大会から自宅に持ち帰っていたバナーを大切な例会である本日持って来るのを忘れました。罰金として幾何かを増額して、お詫びの一端とさせて頂きます。不悪……。・・・秋月利英
- ◎長瀬さんのご入会を歓迎します。上月さん一年間有難うございました。メネットが誕生祝を頂いて感謝。・・・黒田厳之。
- ◎中西部長様をはじめ新役員の皆様のご訪問を感謝します。一年間皆様に大変お世話になり有難うございました。新会長隅田氏のご活躍を祈ってメンバーの皆様の方強いご支援を期待しています。・・・上月英子

- ◎今夜のプログラムはイベントが多くあり、あっという間に時間が過ぎました。なかでも新入会者の本音の挨拶には本当に感心しました。誕生記念品ありがとうございました。・・・河野靖一
- ◎久しぶりに皆さんにお会いするような気もして、楽しい時をすごしました。・・・佐藤勝雄
- ◎長瀬さん入会おめでとうございます。上月会長ごくろうさまでした。隅田新会長よろしくお願ひいたします。・・・柴田 健
- ◎日本区大会へ参加出来、オスロへ一緒に旅行した他のクラブの方達とも再会。楽しい2日間を過ごしました。・・・杉浦真喜子
- ◎上月会長本当にご苦労さまでした。感謝申し上げます。次期もよろしくご指導ください。・・・隅田 保
- ◎上月会長、一年間ありがとうございました。あらたな年にむかい、Y's ライフを大いに楽しみ、心豊かにすごせるようにと思います。・・・隅田恵子
- ◎上月会長をはじめ役員・委員の皆様、本当にご苦労様でした。・・・田中穰二
- ◎上月会長！一年間すばらしいお働き有難うございました。おかげでセンテナル・クラブは一年間充実した年でした。感謝！！・・・谷川 寛
- ◎日本区大会参加と初孫の誕生を感謝して。・・・津田葉清政
- ◎'92 年度の出席が充分できず、反省のみ。Y's に入会した20数年前に戻って、入会時の気持ちでもって'93 年度から再出発したいと思っています。・・・中村隆幸
- ◎入会式を無事に終えてホットすると共に責任を感じ始めています。・・・長瀬由香子
- ◎上月さん、森さん、一年間お世話様でした。・・・平田由喜子
- ◎上月会長はじめ役員の方々、森メネット会長に感謝！！長瀬さん御入会おめでとう。新旧会長交代式は恒例ながら正に印象的で、感銘。・・・福永嘉彦
- ◎上月会長、1年間御苦労様でした。今後とも宜しく。・・・三浦直之
- ◎中川新中西部長はじめ高槻クラブから大勢の方のご参加があり、日本区大会に出席された皆さんから大会での感動的なお話のご報告を聴かせて頂き、充実した例会でした。・・・森 晴美
- ◎日本区大会で多くのワイズの友とフェロウシップを深めたことよるごび。今日又一人の仲間を迎えたよるごび。中西部長の訪問のよるごび。上月会長の一年間のお働きに感謝。とりどり込めて。・・・山田孝彦
- ◎上月会長さん一年間ありがとうございました。隅田次期会長さんよろしくお願ひします。・・・山村利子

【編集後記】 前年度は種々御協力を頂き感謝いたします。本年度も楽しいお交わりが盛り上がるブルティンにしたいものです。宜しくお願ひします。(巖)

「今月の聖句」を担当して

杉浦真喜子

昨年の8月から「今月の聖句」の欄を担当して約1年がたとうとしています。この1年ほどの間「良い」(勿論良いと言っていただけとは思っていないのですが)とも「悪い」とも、あまりどなたからも言ってもらえなかったのが、やっぱり読んで頂いていないのかな?とも思いつつ、もう1年お引き受けすることにしました。

そもそも、ブリテンになぜ「聖句」が必要なのだろう?と考えたのですが、どうも国際憲法第2条第1項の「綱領と目的」にある「…イエス・キリストの教えに基づき…」に困っているように思います。それならなるべく多くの方々に「イエス・キリストの教え」とやらを知って頂くことが目的かな?

しかし、超ベテラン(?)のクリスチャンが沢山いらっしゃる中で、聖書をきちんと勉強した訳でもなく、ましてや神学部などとは縁遠い私が、「聖句」を選びそれに解説を加えるなどというのは、あまりにもおこがましいこと。そこで苦肉の策として考えたのが、「聖書略解」にあるような難しい、神学的な解説ではなく、その聖句を私たちがどう受けとめたらいいのか?ということ、やさしく子どもと共に考えるということ。お母さんと男の子(大体小学校2~3年生を想定していましたが)の会話の型ですすめてみました。楽しく読んで頂けて、出来たらそこからイエスさまの教えを少しでも知って頂けたら…。そんなことを願い、祈りながらこの1年なんとかワープロを叩いてきました。

一番苦労したのは、限られた字数の中にいかに大事なことを盛込むか、でした。ブリテン担当の福永さんは、しばしば字数オーバーになる原稿も快く受け取って下さいました。ほんとうに感謝です。

さて、もう1年ということで、今年は少し趣向を変えてみることにしました。イエスさまの生涯を物語風に綴ることが出来たら、という思いに取りつかれてしまったのです。イエスさまという方を知ること、は、「イエス・キリストの教え」を知る上でも大切なことでは?と考えたからです。なるべく教会暦に合わせたいので、少し「物語」が前後してしまうことを予めお断りして、うまく出来るかどうか分かりませんが、まずはやり始めてみようと思います。多くの方に御批判頂けたら、うれしいです。



(森メネット会にて)

メネット報告

森 晴美

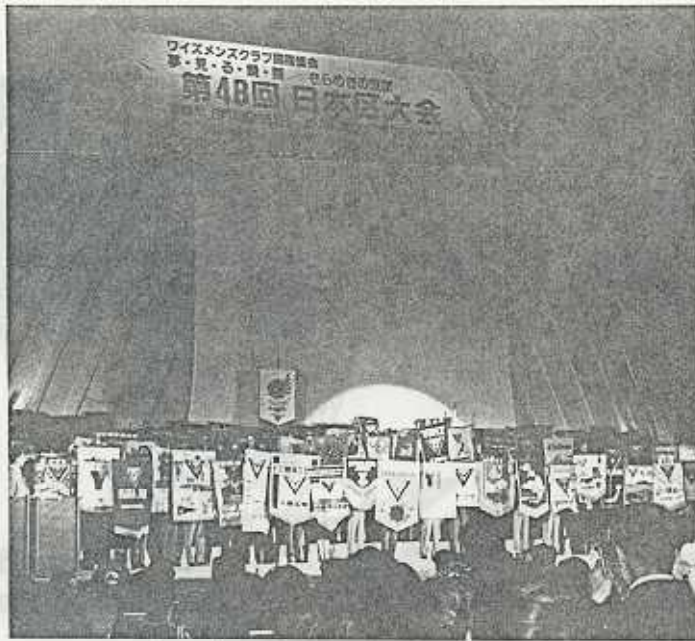
5月27日万博迎賓館において中西部合同メネット会が開かれました。事業主任の岡本都さん、中西部長の石田正弘さんをはじめ約40名が参加。サン・エコロジー(株)平田孝義さんの「太陽が地球を教える」と題して、太陽光、太陽熱の恵み、人類の生命などについて、大変興味深く危機感をもって一人一人が認識をあらたに環境問題を考えなければと痛切に感じました。その後各クラブ紹介・アピール、次期主査森本好子さん、本年度主査の松田洋子さんのご挨拶があり、終了後新緑の美しい日本庭園を皆様と散策。鈴木、隅田、平田、山村、森各メネットが出席致しました。

6月26日私のお家にお集り戴いてメネット会を開きました。仙台青葉城メネット会が毎年されている平和七夕へ折鶴を我々メネットも参加させて頂く事が決り、今年度の反省と次期の新しい計画を話し合いながら沢山の折鶴が出来上り、早速お送りしました。テレビニュースなどで仙台七夕祭(八月六、七、八日)の吹き流しが放映されると自分の折鶴もきっとこの中になどとわくわくする事でしょう。参加者:伊藤、佐藤、柴田、隅田、田中、谷川、中村、平田、福永、山村、森の11名。

十周年という記念すべき年にメネット会長という大役をさせて頂き沢山の素晴らしいメネットの方々とお出合い出来皆様のご協力を戴きながら、私事では娘の結婚や我家の行事の多い一年でした。行き届かぬ事が多々有りました事お許し下さい。皆様のお蔭で楽しい思い出ばかりです。メン、メネット、他クラブの方々とも御一緒に出来る奉仕の場があれば出来るだけ参加したいと思っています。

会計をして下さった隅田メネットはじめ御協力下さった皆様ありがとうございました。

次期メネット会計を佐藤メネットが受けて下さいました。よろしくお願い致します。



▽ 日本区大会参加報告 ▽

山田孝彦

第48回ワイズメンズクラブ日本区大会は6月12日(土)、13日(日)の両日、京都国際会館において盛大に開催された。わがセンテニアルクラブからは、上月会長以下秋月、黒田、杉浦、鈴木夫妻、隅田夫妻、谷川、津田葉、福永、三浦、山村、山田の14名が出席した。

昨年の東京大会には中西部長としての出席で、何かと役割りも多かったが、今年は一メンバーとして参加し、気楽に会を楽しむことができた。そこでこの報告も公式記録ではなく、個人の感想文としてまとめる。

まずいきなり名神の自然渋滞とやらにまきこまれ、たっぷり余裕を見て家を出たつもりが、予定より1時間以上も遅れ、会場に到着した時にはすでに開会式のバナーセレモニーが始まっていた。それでもわがセンテニアルの入場には間に合い、バナーを掲げて登場する、上月会長の勇姿をカメラに納めることができたのは幸い。

今大会では日曜朝の礼拝のためにワイズ聖歌隊が編成され、そのメンバーとして2時半から練習に参加。大会場に戻った時には、各部の年間活動報告がスライドを使って行なわれていた。わが中西部の石田部長は敢えてスライドなし、持ち前のテノールの名調子で、要を得た報告をされ際立った。センテニアルが10周年を海遊館で行なったと発想のユニークさを紹介して頂いた。「国際奨学基金に100万円寄付したことに触れてほしかったなあ」と隣席からつぶやきあり。

さて、おまちかねのフェロウシップアワー。なにしろ1400名のパーティゆえ、薄暮の大庭園いっぱいには人があふれ、同行仲間には一度はぐれたら、おいそれとは再会出来ない。わがセンテニアルメンは池のほとりに陣取って、まずは食糧の確保に共同作戦を展開。そこへ杉本君(横浜)・西村君(TIFY)・山中夫妻(京都)など元の仲間が次々現われ旧交を温める。

昨夏オスロの国際大会で知りあった東京や熊本の方

イズメンとも、やあやあと交流する。年令や肩書き抜きで仲間になり切る。このへんがワイズの楽しみの醍醐味とも言うべきところ。あちこちの会に参加する毎にこういう仲間が増え、ますますワイキチにのめり込みそう。パーティが終っても名残尽きない人達は、向かいのプリンスホテルに席を移して、ダンスと音楽・お酒のノミネーションアワーで夜も更ける。

今宵のわが宿はここから反対の極七条のグランドホテルゆえ、名残を惜しみつつ中座する。

大会第2日は8時半からの聖日礼拝に始まる。50名参加のワイズ聖歌隊は8時から音合わせをし、パッハのコラールによる讃美歌をサービスする。山下牧師の説教「持っているものをあげよう」は、自分のできるところからまず奉仕をする、ワイズの根本に触れるものであった。

議事は森田理事・高野書記・笹山会計の活動報告に始まった。「日本区6000への実りを求めて」という森田理事の執念の実りとして11クラブが誕生したことが報告され、11番目の金沢犀川クラブの認証状伝達式がこの場で行われた。

各クラブや事業の優秀表彰で、わがセンテニアルはそれなりに高い実績を上げ名前を呼ばれながらも、今一步のところで会長を壇上に上げることができなかったのは残念。昨年多くの賞を貰った時より高い数字を上げながら、全体の水準アップに乗り切れなかった。賞を貰うためにやっているのではないとはいいいながらせっかく頑張ったのだから、何か貰うほうが楽しいことも事実。その辺の読みも必要かもしれない。

大詰めは役員引継式。恒例によってわが鈴木謙介名誉理事が厳粛に役員就任のメッセージを述べられる。このへんの貫禄は余人を以て代え難いところ。

理事旗の引継ぎの後、来年から東西両副区で行なわれる大会のアピールで、すべてのプログラム終了。東京で・熊本で「また会う日まで」の大合唱のうちに別れを惜しみつつ家路に着いた。以上

= 6月第2例会報告(6/23) =

1. 7月度例会プログラム：別掲の通り決定。
2. 8月度例会(8/18)：恒例のピヤパーティ。(罫紙)
3. 前年度決算報告：7月度例会にて報告。
4. 93-94年度予算：提出依頼。
5. クラブ表彰：7月度例会にて行う。
6. 会計は伊藤君であるが、金の元締めとして佐藤君に依頼する。
7. 阪和部・中西部合同新年会：例会でなく、新年会とするならば異論はない。
8. YMCA協力会員会費は、Yサ委員にて検討していく。
9. 会費自動振込みについては今後検討していく。
10. CS事業として、関西いのちの電話と連繋をとる。
11. Extension は1年～1年半位の間に進める。